

PRESS RELEASE

平成9年3月13日

森ビル開発 「万平ホテル」(軽井沢)の株式を取得

森ビル開発株式会社(東京都港区 社長 森章)は、平成9年2月末に、軽井沢の「万平ホテル」を所有、経営する株式会社万平ホテル(東京都中央区 社長 片山紘三)の株式の約75%を取得しました。

「万平ホテル」は、1894年に開業し、100年以上の歴史と伝統を持つ格式ある名門ホテルとして知られています。その重厚で上品な雰囲気は、各界の著名人に愛され、ご利用いただいております。現在の本館は昭和11年に建築され、広大な敷地にレストランやバー、宴会場、コンベンションホールなどの施設を備えています。

今回の株式取得は、株式会社万平ホテルからこれらの伝統ある施設とサービスを、今後より発展的に維持していくために、森ビル開発あてに申し入れがあったものです。森ビル開発としても歴史ある名門ホテルの発展に貢献でき、またグループ企業である森ビル観光株式会社(東京都港区 社長 山根暢明)の経営するホテル事業との相乗効果を図ることが可能になるため、双方が合意に達したものです。

なお、今回の株式取得に、ホテル事業を展開している森ビル観光ではなく森ビル開発があたることとなったのは、「万平ホテル」の伝統と格式を尊重し、「万平ホテル」が独立して継続運営できるよう、森ビル観光が経営する法人会員制のラフォーレ倶楽部のホテル事業とは一線を画すためです。

株式会社万平ホテルの経営陣は、代表取締役会長の佐藤泰春はそのまま留任し、代表取締役社長は現在の佐藤博美に代わって森ビルグループの森ビル観光から就任して経営にあたることとなります。現在の「万平ホテル」の名称および現在の従業員はそのまま受け継ぎ、今後、森ビル観光の経営するホテルの従業員との人的交流は行っていく予定です。

今後、株式会社万平ホテルは、現在の資本金4200万円を4億から5億円程度に増資し、経営基盤の強化を図る予定です。

森ビル開発株式会社概要

森ビルとならんで森ビルグループの中核を成し、東京の都心部において40年以上にわたり、オフィスビル事業、都市再開発事業等を進め、総合デベロッパーとして、単体のビルだけでなく城山ヒルズ、御殿山ヒルズのような複合再開発事業の企画から設計、営業、管理まで一貫した街づくりを展開しています。

所 在 東京都港区赤坂 1-12-32

設 立 昭和45年6月10日

資本金 30億円

代表者 社長 森 章

森ビル観光株式会社概要

日本ではじめての法人会員制システム“ラフォーレ倶楽部”を運営し、ラフォーレ修善寺をはじめとする全国9カ所の総合リゾートホテルの開発・運営、ならびに都市型法人会員制ホテル(御殿山ヒルズ ホテル ラフォーレ東京、ホテル ラフォーレ新大阪)の開発・運営を基幹事業として全国展開を図っています。

所 在 東京都港区赤坂 1-12-32

設 立 昭和48年2月7日

資本金 60億円

代表者 会長 森 章

社長 山根 暢明

株式会社万平ホテル概要

所 在 東京都中央区日本橋 3-4-13

資本金 4200万円

代表者 会長 佐藤泰春

社長 片山紘三

当件に関するお問い合わせは

森ビル開発株式会社
広報室 磐田

T E L 03-5562-8015